

「わたしものぼりたい！」1歳児 2月 神功こども園

園庭の遊具をすいすいと登る友達を見て、自分も登ってみようと奮闘する A 児です。じっと友達が登る姿を見つめたあと、その友達がその場を離れたすきにすかさず自分も登ろうと挑戦します。しばらく一人で頑張りますが、なかなか登れません。すると A 児は「せんせーせんせー」と近くにいた保育者に助けを求めました。保育者に手伝ってもらい、なんとかして上まで登ることができました。でもその表情は少しこわばっているようで、またすぐに「せんせー」と保育者に助けを求め下に降りた A 児でした。



よいしょよいしょ…
のぼれないよ〜、せんせ〜!



のぼれた！
でもちょっぴりこわい

保育者の思い

自分でやってみようとする気持ちを大切にしたいかったので、A 児が助けを求めるまで側で見守ることにしました。また、自分でやってみて、できたことの喜びや満足感を感じてほしいです。

子どもの学びや育ち

- ・ やってみたい！と思ったことにチャレンジする
- ・ 難しくても自分で頑張ってみようとする
- ・ どうにもならない時は自分から助けを求める

家庭だったら

子どもがやってみたい！と挑戦する姿を応援してあげたいですね。まずは自分でしようとする姿を見守って、助けを求められた時は手伝って、できたことを一緒に喜びませんか？